



第 82 号

発行所

岡山県子ども会連合会

広報部

700-0807 岡山市北区南方 2-13-1

岡山県福祉・ボランティア・NPO 会館

<http://www.kodomokai.or.jp/okayama/>

TEL (086) 226 - 1261

FAX (086) 226 - 1303

発行令和 2 年 5 月



岡山県子連のさらなる前進に向けて

岡山県子ども会連合会
会長 赤澤正基



令和元年10月に3日間にわたる、倉敷市で開催された「第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会」並びに「第50回中国・四国地区子ども会育成研究協議会」では、県外から500名を超え総勢700名、また「受賞者を囲む会・情報交換会」では400名を超える参加者で、天候にも恵まれ大成功裏に終えることができました。これもひとえに地元倉敷市子連をはじめ、県内各市町子連のご理解とご協力の賜物で、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

大会に向けての実行委員会、そして前日からの諸準備や当日の受付準備作業等々また、見えないところでの下支えや来場者への温かいおもてなし等々本当にお世話になりました。

さて、今大会では10分科会が設定され、各会場とも「子ども会加入者数」に何らかの形で関わった討議が積極的になされたことと思えます。今、子ども会にとって喫緊の課題は「いかに子ども会員数の減少を食い止め、いかに増やしていくか」に尽きると思えます。岡山県子連も例外ではありません。また、子ども会活動中における事故件数の多さは他府県に比して群を抜いており、事故件数減少にこれまで以上に取り組み、いく重大な課題があります。平素のKYT研修もさることながら、事故を起こさないための意識改革が求められています。

今年大会を契機に県内の子ども会育成者の皆様一人一人が、子ども会の意義を改めて再認識し、熱意をもって知恵を出しあいながら取り組んでいくではありませんか。



令和2年度が始まりました

昨年2019年度の主立った行事を振り返ってみましょう。

第48回岡山県子ども大会（表彰式）

令和元年度定期総会 開催

令和元年 6月16日 きらめきプラザに於いて、

岡山県青少年育成県民会議事務局長 宮川 天庸 様

岡山県教育庁生涯学習課課長 小見山 晃 様

岡山県議会議員 蓮岡 靖之 様

岡山県教育庁生涯学習課課長 小見山 晃 様

岡山県議会議員 蓮岡 靖之 様

岡山県議会議員 蓮岡 靖之 様

岡山県議会議員 蓮岡 靖之 様

の御来賓をお迎えして、第48回（令和元年度）子ども大会（表彰式）・定期総会が開催されました。赤澤会長の挨拶の後、長年の活動を讃えて団体・個人のみなさんに表彰状が授与されました。



岡山県子ども会連合会会長

（公社）岡山県青少年育成県民会議会長

表彰

子ども会

矢柄子ども会（倉敷市）

上郷子ども会（倉敷市）

ほこしま子ども会（倉敷市）

北山くろがね子ども会（美作市）

鍛冶町ニコニコ子ども会（高梁市）

神原子ども会（高梁市）

小瀬・小瀬市営住宅子ども会（高梁市）

大池・ニュー早島子ども会（早島町）

岡山県教育委員会教育長より感謝状

子ども会育成指導者

難波晴一（高梁市）

岡山県子ども会連合会会長感謝状

子ども会育成指導者・ジュニアリーダー

中谷 昌明（美作市）

田村 祐三（笠岡市）



河本 英俊 (津山市)
 清原 文子 (津山市)
 日畑 敏彦 (倉敷市)
 徳原 純一 (倉敷市)
 河原 素 (倉敷市)
 三村 結希 (JL)
 樋口 かおる (JL)
 丸山 徹 (倉敷市)



7時41分、岡山駅に今年もミステリー列車のヘッドマークをつけた特別列車がホームに静かに滑り込みました。



昨年度は瀬戸内海を渡って四国高知方面に向けての計画でしたが、今年度は列車からバスに乗り換えての行程になりました。さてさて、どこに向かつての出発かな？
 岡山駅にまずは集合です。親を離れて初めての旅行で、期待と不安の入り交じって子ども達はドキドキです。

桃太郎ミステリー列車
2019

列車に乗ってから県子連のジュニアリーダーの指導の下12の班分けをして、子ども達同士で挨拶をかわして・・・。
 新見駅でヤマメの掴み取り班と、カーン体験班とに分かれてバスに乗り換えて出発。





生まれて初めてお魚つかんじやった。

ヤマメの掴み取りの子ども達は、



串に刺してもらって持ち帰り、三瓶山青少年の家でヤマメ焼き体験。



そして、初めてのヤマメの口からハラワタ取り・・・、え〜（・・・絶句）

一方カヌー体験では・・・



ではでは、いただきますあ〜す





いざ、乗船準備から・・・



「カヌーの里おおち」にて、昼食の後。

楽しく体験も終わり、バスで三瓶山青



夕食までの1時間半は、4つの体験コースに分かれて、実演体験。勾玉づくりコースでは、



少年の家に到着。



続いてボルダリングコースでは、





次にキンボールコースでは、



17時10分より、青少年の家の前の



カラーリングコースでは、



広場で集い。



そして待ちに待った夕食。

きれいな夕焼けの後午後 7 時から
天体観測が始まります。



月の表面の凸凹も見えた。ややつ、
土星の輪もうつすらと見えた、うん。

そして午後 9 時、就寝です。今日一
日しっかりと遊んでぐっすりとおや
すみ・・・。

次の日、朝 6 時三瓶山頂上は霧が掛
かっていました。



朝 7 時より集いの会、掃除、退所点
検と進みます。



その後、できるだけ早く 9 時には出
発の予定が・・・、
忘れ物があったり、片付けの整理の
手直しなどで遅れに遅れて出発。

三瓶山小豆原埋没林の見学に向か
う。
で、着いた。



驚きの地底林



約 4 千年前、三瓶山の噴火により埋
没した巨木群。杉の巨木が目の前に現

れました。太古の自然の鼓動がきこえ
聞きそうです。



縄文時代の空間から再びバスに乗
って、ややお疲れ





米子市に到着。
 そして、米子市子ども会連合会との
 交流会。



バスの窓越しに伯耆富士と呼ばれ
 る大山を見ながら、

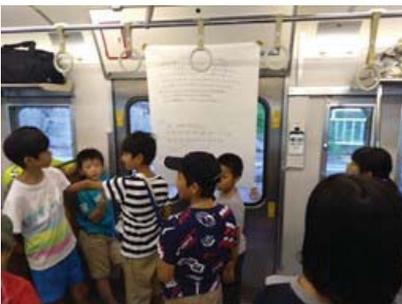
米子駅に着いた。



終わって、それから・・・



14時16分、JRにて一路岡山に向けて出発。列車の中では、シニアリーダーの指導の下ゲームで楽しみました。





備中高梁駅で、高橋地区の子ども達
12名と別れ、倉敷駅に18時40分着。倉
敷地区の皆さんと別れて・・・。



で、今年も居ました「撮り鉄」。

総参加人数、子ども116名、大人30名



19時11分、岡山駅に無事到着。



役員もやや疲れ顔。

による大移動は終了しました。



ここに参加して頂いた子どもとお
母さんの感想文を載せます。

桃太郎ミステリーツアー

高梁 六年 大場爽一郎

備中高梁駅から新見駅まで行きま
した。カヌーの場所について、着がえ
終わってから乗り方などの説明を受
けました。一回も落ちずにこげたけど、
難しかったです。カヌーを終えてバス
でホテルに行きました。友達と話をし
たり、晩ご飯を食べたりした楽しいま
した。お風呂も気持ちよかったです。
天体望遠鏡で月を見ると、とてもきれ
いでした。倉しきのしようやくんと友
達になりました。とてもおもしろい人
でした。また行きたいと思いました。
朝ご飯の後に、準備しました。夜に部
屋でUNOをしました。とてもおもしろか

ったです。お土産屋には寄れなかつた
けど、いろんな人と交流しました。米
子駅の辺りでお土産を買いました。帰
りの電車で戦いごっこが始まりまし
た。ぼくはやられまくりでした。

大場爽一郎の母

最初で最後のミステリーツアーに
参加させてもらいました。多くは語ら
ない息子ですが、いつもとは違う友達
と過ごしている思い出が出来たと思
います。ありがとうございました。

高梁 津川小五年 大谷喜一

ミステリートレインに行ってみて
ぼくはたのしかったです。またいき
たいと思いました。友達もできて、たの
しかったです。夜はみんなで話しなが
らねました。カヌーをしてみてもな
きたら自ゆうにこげてたのしかったです。

大谷喜一の母

「来年も行く！」と興奮さめやらぬ
様子で帰ってきました。思いがけない
ハプニングに自分で対処できたそう
です。親元を離れて得る体験も大切で
すね。

はじめてのミステリー列車

四年 吉留悠貴

ぼくは、はじめてミステリ列車に参加した。はじめて参加してみれば、楽しいと思えました。なにが楽しかったかというカヌーです。理由は、はじめてしたことがないことと友だちです。ミステリー列車は岡山県の子ども会なのでいろんな知らない人もいます。なので友だちのできのチャンスです。なぜかという、カヌーで人とぶつかってしまったときにどのようにしたらもどれるかというのを協力してすこしでも友だち関係ができるのじやないかとおもいます。

次に、おもしろかったのは宿泊です。理由は、宿泊はまた知らない子ども同士で宿泊するので最初はきんきょうしていたけどほんの人とだんだんなかよくなれてうれしかったです。なので、来年も友だちをたくさんできるようにミステリー列車に参加したいです。

吉留悠貴の母

今年是小四の長男が初めて参加させてもらいました。一昨年は長女も参加させてもらい、学校生活では経験できない活動や交流が出来たことをとても楽しみにしていました。送り出す親としては、単独行動をとり迷惑をかけるまいかとカヌー体験も事故なくたの

しめるのか等々不安の方が大きかったです。知らない子達に混ざり出発する長男も緊張気味で恥ずかしそうでした。

長男の帰りを改札口で待っている顔いっぱい笑みを浮かべ、表情も明るく、元氣そうに帰ってきた姿を見て、とても楽しく充実した時間を過ごせたのだと思いました。

帰りの車の中でも「カヌーで〇〇君が落ちて・・・」とか、「友だちが出来た。キンボールが楽しかった。」など楽しかった様子を矢継ぎ早に話してくれました。そして、「来年も参加したい。」と早くも来年の予定を立てていました。わが子を連れて出かけるのも大変なのに知らない子ども達を大勢を引率し、同行して下さるボランティアの方々や毎年色々工夫を凝らし楽しめるよう企画して下さいる方々には感謝しかありません。ゲームにテレビに・・・と毎日メディアに触れる時間も多し生活ですが、体をしっかり使い活動したり、知らない子ども同士が集まり、言葉を交わし徐々に距離感を縮め、新たな交友関係を築ける貴重な体験の場だと思っています。来年のミステリー列車の企画を楽しみにしています。最後になりましたが、二日間大

変お世話になりました。ありがとうございました。

高梁 五年 中村楓生

ぼくがミステリーツアーで楽しかったことは四つあります。一つは行き帰りの電車の中です。電車の中はほぼ、無法地帯でした。ほかの学校の人たちといっしょに遊んだりしたので交流が深まりました。二つ目はヤマメのつかみどりです。テレビなどでかんたんじやないのどと思っていましたがすぐくむずかしかったです。やつとつかまえてもすぐのすぐにヌルヌルと手からぬけました。ようやく三びきつかまえました。さいごはやいて、おいしくたべました。三つ目は他の人たちの交流です。いっしょのへやになった人とトランプをしたりしました。また、とまるころのせつびがよかったのできもちがよかったです。四つ目は天体かんそくです。けんびきようでいろいろな星座をたくさんみました。そして一時間余皿世をながめました。とても、きれいでした。そして次の日におみやげをかってかえりました。いろんな所にいっているいろんなことをしたり他の子たちと遊んだりしたのでとてもたのしかったです。来年もまたいき

たいです。

ミステリー列車の感想

四年 板野希泉

最初は、友だちと一緒に部屋だといいなと思っていたけど、ちがっていたので、知らない人と仲良く出来たらいいなあと思っていました。心配だったけど、仲よくできたのでよかったです。夜にはみんなで、カードゲームをしたり、こわい話を言ったりして、楽しかったです。同じ四年の人が少なくて五年・六年が多くてちよつと不安だったけど、すぐに部屋の人となかよくなれてよかったです。

帰りの列車では人狼ゲームをしたり新しくできた友だちに、「ばいばい！また遊ぼうね！」と言ったりしてすごしました。

次は、なにか木などで工作をしたり、木の実をとってたべたりしてみたいなと思えました。

こんどは、木の実や木のえだ工作もしてみたいです。たのしかったので、来年もまた行きたいです。

板野希泉の母

今回、長女が初めてミステリー列車に参加しました。最初は知らない子達と一泊二日を過ごすことにすこい不

安を抱き、参加を拒んでいました。普段から、そういう場が苦手な積極的に動かない娘なので、少しでも成長できればという親の思いと、娘も友だちと二人ならと渋々納得し参加しました。

出発する時は不安でドキドキで複雑な表情を見せていた娘ですが、帰ってきた時の顔は疲れていましたが、いい笑顔を見せていました。帰りの道中では、新しくできた友達とのこと、魚の掴み取りやキンボールなどのエピソードなど体験したことを楽しそうに話してくれました。移動時間の長さには、かなり疲れたようですが、新しくできた友達と、来年もまた会おうねと言って別れたそうなので、来年も参加したいと言っています。

これだけの人数の子ども達に付き添うのは、本当に大変だったと思います。毎日、メディアと密接した生活から離れて、たくさんさんの楽しい体験をさせてもらい、子ども会連合会の皆様には感謝しかありません。大変お世話になりました。ありがとうございました。

第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会
第50回中国・四国地区子ども会育成研究協議会開催

倉敷市芸文館を主たる会場として、「未来の子どもたちのための子ども会活動」～あなたは子ども会の意義を語れますか?!～をテーマに10月4日、5日、6日の3日間、伊原木県知事他多数のご来賓の出席の下、開催されました。岡山県関連の表彰者は次の通りです。

中国・四国地区連絡協議会表彰では

指導者・育成者表彰

中谷 昌明・八枝子（美作市）
片田 直和（津山市）



永年子ども活動に従事して頂き、おめでとうございます。表彰式の後、基調講演として「今、家庭・家族に必要なもの」家庭に笑顔がありますか」と題して岡山学芸館高等学校参与学校法人森教育学園広報室長をされている森 美智子氏の講演を聴き、笑いの中にも何か心に残る話が聞けたと思っています。



第二日目は、倉敷市芸文館・公民館において10の分科会を開催し、その後「キセキの葉書」の映画の鑑賞の後原作者脇谷 みどり氏の「可能性の扉を開けて」と題して記念講演がありました。思わず聞き入ってしまう一時間半でした。その後閉会式において、大会旗を次期開催地北海道子ども会育成協議会会長に引き継がれました。



ひとつの大きな大会を無事終了しました。第三日目は、全国から集まって頂いた方々の参加申し込みによる視察をして頂いて順次解散となりました。

指導者・育成者表彰

岡田 進（津山市）
安原 茂樹・圭美（倉敷市）



県ジュニアリーダー研修会
パートⅡ開催

11月10日(日)倉敷市水島公民館において、KYTと調理実習が行われました。理事の山口省吾コック長としてオムレツと野菜サラダスープを作りました。



以上、令和元年度の主立った行事でした。

令和2年度事業計画

日時	行事名	開催地
4月	中四国事務担当者会議中止	岡山・きらめきプラザ
4月17日(金)	県子連事務担当者会中止	岡山・きらめきプラザ
5月15日(金)	県子連理事会Ⅰ中止	岡山・きらめきプラザ
5月29日(金)	全子連総会	東京
6月6日(土)	中四国地区第1回理事会	岡山・きらめきプラザ
6月14日(日)	部会・県子連定期総会	岡山・きらめきプラザ
月 日()	第49回岡山県子ども大会(検討中)	高梁市
7月25日(土)～26日(日)	県ジュニアリーダー研修会Ⅰ	
8月9日(日)	安全啓発(KYT登山)	
8月21日(金)～23日(日)	第46回中・四ジュニアリーダー研修	徳島県
中止	桃太郎ミステリー列車 2020	
10月24日(土)～26日(日)	第54回全子連中央会議中止延期	北海道札幌市
11月6日(金)	中四国地区第2回理事会	高知県
11月7日(土)～8日(日)	第51回中・四育成研究大会	高知県
11月	県ジュニアリーダー研修会Ⅱ	岡山・きらめきプラザ
12月11日(金)	県子連理事会Ⅱ	岡山・きらめきプラザ
	安全啓発(初級講習)	

あどがき

2020年、令和2年度もスタートしました。

全国大会の後、新聞を早くと思っていたのですが、大会の疲れ・安堵感からか広報委員もなかなか集まらず・・・そんな折、新型コロナウイルスが世界中猛威を振るい、岡山県内においても日常生活が脅かされる日々が続いています。10月予定の北海道での中央会議も中止延期と決まり、本年度の事業行事などにも開催が難しいものになります。各地区的広報委員の方々に十分注意して行事・記事写真を撮って頂き美作市の中谷まで送付をお願いします。

以上

お疲れ様・・・

